

指定都市市長会

第2回
エネルギー・環境(SDGs)部会

令和6年7月25日

まとめ（主な要望）

【脱炭素社会の実現】

1-1 財政的支援の拡充、法規制の見直し等（地域脱炭素移行・再エネ交付金制度など） ◎優先テーマ

地域の特性や課題及び自治体規模に即した制度とすること、年度間・事業間調整のハードルを引き下げることについて、国へ運用改善を望む意見が多かった

1-2 財政的支援の拡充、法規制の見直し等（水素利活用） ◎優先テーマ

水素の供給・需要の両面に対して国の財政的支援や規制緩和等を求める意見が幅広くあった

2 脱炭素型ライフスタイルへの転換 ◎優先テーマ

デコ活等の推進活動の強化、EV充電器・水素充填インフラ普及の補助拡大を求める意見が多かった

3 地域間連携による再エネ電力の利活用

再エネ電力の調達をWTO政府調達協定の対象外（特例扱い）とすることを求める意見が多かった

【循環型社会の形成】

4 家電等廃棄物のリサイクルシステムの促進 ◎優先テーマ

規格外等の小型充電式電池の再資源化体制の確立や事業者による環境配慮設計の促進を求める意見が多かった。

5 プラスチック資源の循環体制の推進 ◎優先テーマ

製品プラスチックの収集等に対する費用増加への対応や、リサイクルの高度化に向けた支援を求める意見が多かった。

【自然再興の取組】

6 生物多様性の保全や生物資源の持続可能な利用のためのライフスタイルへの転換

生物多様性の理解促進につながる全国的な普及啓発、キャンペーンなどを求める意見が多かった

7 特定外来生物対策

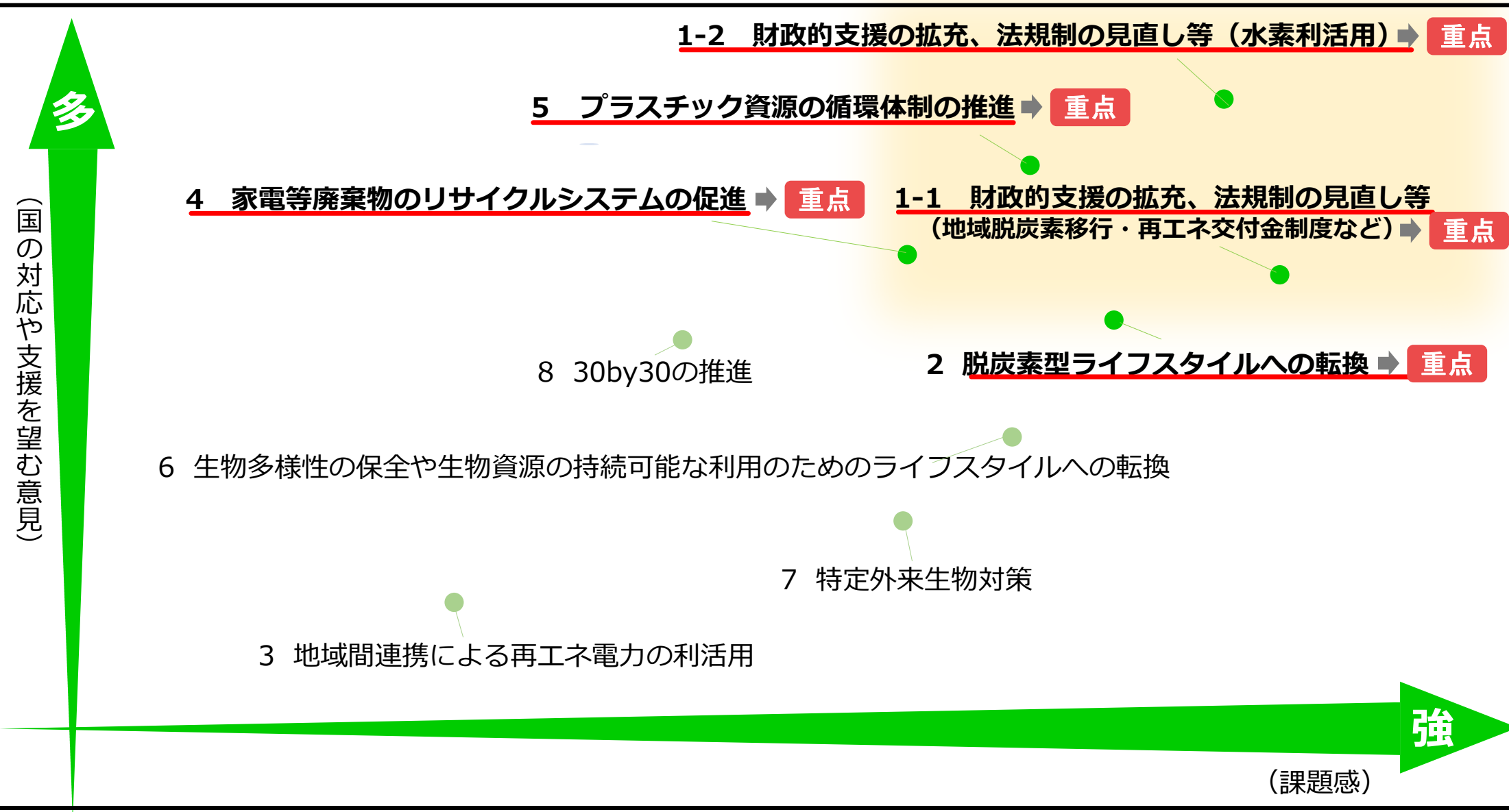
特定外来生物防除に係る財政的支援の強化と交付金使用用途の拡大などを求める意見が多かった

8 30by30の推進

自然共生サイトの申請手続きの技術・財政支援、事業者への登録後の経済的優遇などを求める意見が多かった

部会テーマ「脱炭素社会の実現」「循環型社会の形成」「自然再興の取組」～今後の重点項目～

「課題感」－「国の対応や支援を望む意見」 関係まとめ



⇒ 今後は重点項目について、国への要望に向けて議論を深めていく